

Cente Technical Information

発行番号	001-0054	Rev	第1版	発行日	2011/03/10
題名	UNICODE APIに516Byteを超える長さのパスを指定できてしまう不具合について				
情報分類	技術情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver6.00				
影響API	fopen_uni, rename_uni, remove_uni, move_uni, chg_attr_uni, finfo_uni, chg_tstamp_uni, mkdir_uni, rmdir_uni, opendir_uni				
関連資料	なし				

【現象】

フルパス516Byteを超えるパスを指定し影響APIを実行すると、メモリを壊し誤動作する可能性があります。

【原因】

ファイルシステムで使用しているバッファにアプリケーションから渡されたファイル・ディレクトリのパスをコピーする前にパス長のチェックを行なっていなかったため、バッファサイズを超える位置までコピーが行なわれる可能性があります。

【回避方法】

■運用での回避方法

・UNICODE APIの引数に対して、516Byte以内のパスを指定するようにして下さい。

■プログラム修正による回避方法

fs_ansi_uni.c, fs_dir_uni.c, fs_original_uni.c, fs_posix_uni.cに修正が必要です。

修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上